



発行日  
令和4年1月1日

通巻  
第56号

発行集 一般財団法人稲城市体育協会  
編 集 広報委員会

住所 稲城市長峰1-1  
稲城市総合体育館内

TEL 042-350-3960  
FAX 042-350-3961

E-MAIL inagi-taikyo@bell.ocn.ne.jp

# 令和三年度 評議員会開催

(一財)稲城市体育協会の評議員会は、新型コロナウィルス感染症拡大防止対策として、会議形式による開催に代えて、各評議員へ資料(議案書)送付の上、精査、確認、決議されました。

### (報告事項)

- (1) 評議員の選任
- (2) 代表理事の選任
- (3) 令和2年度の事業報告
- (4) 令和2年度一般財団法人稲城市体育協会表彰者
- (5) 令和2年度ジュニア育成地域事業決算報告および令和

### (決議事項)

- (1) 第1号議案 理事の選任
- (2) 第2号議案 令和2年度決算報告および会計監査報告
- (3) 第3号議案 令和3年度事業計画
- (4) 第4号議案 令和3年度収支予算

3年度事業予算

(6) 令和2年度シニアスポーツ事業決算報告および令和3

年度事業予算

(7) 令和2年度競技結果報告



名誉会長 大河原 克己さん

## 前会長 名誉会長に

大河原克己さんは昭和43年8月稲城町体育協会が設立されたとき、学識経験者として参画され、昭和47年より会計理事を、昭和56年に副理事長、平成5年より理事長、その後平成26年から会長として活躍され、昨年3月31日に会長を退任されました。この間、市町村体育協会の理事長等も務められており本当に長い間ご苦勞様でした。新たに名誉会長として後

進の指導に助力を賜わり、益々のご活躍を祈ります。

## 就任のご挨拶



一般財団法人稲城市体育協会会長  
田中 繁夫

この度、一般財団法人稲城市体育協会の会長にご推挙頂きました田中繁夫でございます。浅学非才でございますが、一生懸命努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。さて、稲城市体育協会は稲城市における体育と生涯スポーツを振興し、市民の健康と体力の向上をはかり、さらにはスポーツ精神を涵養しそれにより明るく豊かな市民生活の形成と社会文化の向上発展に寄与することを目的として

います。スポーツは身体を動かすという人間の本質的な欲求を満たし、人生をより豊かにし、生きる喜びをもたらす効果を持つているだけでなく人間が社会で生きていくための基本となる能力、すなわち「他者への思いやりを持つこと」「困難に立ち向かい努力すること」さらには「自ら考え工夫

をして行動する力」を身に付けるのに有効であると言われて

この度のコロナ禍は私たち人類が自分たちの力で自然でもなんでもコントロールできるといふ人間の傲慢さに対する警鐘であるように思われます。

この傲慢さを捨てて、大自然に生かされているという感謝の気持ちを持たなければなりません。私たちは、スポーツの振興を通して市民の健康増進はもとより、助け合う譲りあうそして励ましあうという気持ちで市民の間に生まれます。稲城市の標榜する「市民一人一スポーツ」の普及に尽力して参りたいと思っております。

これからも、一般財団法人稲城市体育協会の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



文部科学大臣表彰  
生涯スポーツ功労者

志村 寛さん  
(軟式野球連盟)



稲城市軟式野球連盟会長志村寛さんが文部科学大臣表彰「生涯スポーツ功労者」として表彰されました。

志村さんは稲城市体育協会の理事をはじめ、会計理事、副理事長、理事長、副会長等々、歴任されて来ました。

都民体育大会、市町村総合体育大会や、稲城市民体育大会、稲城市スポーツ大会等の運営に尽力されて来ました。

軟式野球連盟では少年野球の普及、青少年健全育成に積極的に取り組んで来ました。



東京都市町村体育協会  
連合会特別功労表彰

大河原 克己さん  
(一財)稲城市体育協会 名誉会長



この度名誉会長の大河原克己さんが、市町村体育協会連合会表彰特別功労表彰されました。大河原さんは市町村体育協会の役員、評議員を歴任ののち理事長を務めておられました。昨年退任されました。

東京都体育協会  
生涯スポーツ功労者表彰

田中 真人さん  
(剣道連盟)



稲城市剣道連盟顧問田中真人さんは、連盟の理事(平成元年)就任時より、連盟の活動に力を注ぎ、理事長、副会長を歴任されました。稲城市剣道教室や日々の地元剣友会の稽古等、優

れた指導力を発揮して後進の育成に尽力されています。

東京都スポーツ功労賞

石井 治子さん  
(ダンススポーツ連盟)



稲城市ダンススポーツ連盟の石井治子さんは、東京都スポーツ功労者として表彰されました。昭和58年稲城市バレーボール連盟理事、平成7年稲城市ダンススポーツ連盟理事として競技の市民普及運動に努められました。

平成8年体協理事、平成30年には評議員として、令和2年からは再度体協理事として大会運営に参画されています。

東京都市町村体育協会  
連合会功労表彰

坂本 松男さん  
(ソフトボール連盟)



稲城市ソフトボール連盟の坂本松男さんは東京都市町村体育協会連合会功労表彰されました。連盟の理事に就任以来、連盟の発展とソフトボールの普及に寄与され、理事長を務められています。体協では理事、常任理事の要職を担っています。

団体表彰

東京都  
スポーツ功労団体表彰

稲城市柔道連盟

稲城市柔道連盟は、市民大会、スポーツ大会の主幹を務め、ジュニア育成・生涯スポーツとしての中高年や柔道を通じた親子の絆を強めています。

東京都体育協会  
生涯スポーツ優良団体表彰

稲城市ミニテニス協会

稲城市ミニテニス協会は、平成9年体協加盟以来ミニテニス競技の普及発展及び市民の生涯スポーツ振興に寄与しています。



(一財)稲城市体育協会表彰  
一般表彰

田代 吉孝さん  
(サッカー連盟)

馬場 実さん  
(バレーボール連盟)

五十嵐美佐子さん  
(バレーボール連盟)

石川 隆彦さん  
(剣道連盟)

宮本 洋一さん  
(テニス連盟)

感謝状

辻 博人さん  
(サッカー連盟)

稲城市一般表彰

稲城市一般表彰者(社会体育功労者)として、次の皆さんが表彰されました。  
ますますの活躍を祈ります。

山本 正巳さん  
(軟式野球連盟)

竹林 恵美さん  
(バドミントン連盟)

徳永 覚さん  
(バスケットボール連盟)

久保田幸子さん  
(弓道連盟)

白井 柔強さん  
(柔道連盟)



★ソフトボール連盟

南ブロック大会で準優勝

ソフトボール連盟は一般男子、女子、壮年、実年の部門からなり、合計22チームが稲城市体育協会に加盟登録し、スポーツ大会・市民大会を楽しんでいます。東京都ソフトボール協会（都ソ協）にも、上記部門の選抜チームに加え59歳からなるシニアチームが加盟登録して都ソ協主催の大会に臨んでいます。また、都ソ協には東西南北の4ブロックがありますが、稲城支部は、多摩支部・八王子支部・日野支部・町田支部とともに南ブロックに属しており、5支部持ち回りで「南ブロック親善ソフトボール大会」を主催しています。今回、この大会を紹介いたします。

この大会は1980年（昭和55年）に「南多摩五市親善ソフトボール大会」として発足し、一般男子、女子、壮年男子の3部門があり、2回の中止以外は毎年開催され、今年も町田支部主管による40回大会となりました。なお、この大会は今年から



大会名称を「南ブロック親善ソフトボール大会」と変更して開催されました。また、5年ごとに記念行事を開催し5支部間の親睦を深めています。

今回は、稲城支部から一般男子に向陽台エースとN.S.V.I.S.が、壮年男子に城山倶楽部が参加し、結果は向陽台エースが準優勝、そのほかは残念ながら1回戦敗退でした。向陽台エースは、決勝戦で2点差を追い上げタイブレークに持ち込みましたが、八王子支部のキングスに惜しくも敗れました。

今回は第40回の記念大会で、記念行事を行う予定でしたが、コロナの終息が見通せずやむなく中止となりました。コロナの終息を願うとともに、この大会が今後も永く継続されるよう、稲城支部連盟としても尽力したいと思っています。

（松本 記）



一般男子で準優勝の向陽台エース

★柔道連盟

柔道連盟は平成9年から活動が始まり色々な活動を経て現在に至ります。

会員状況について

現在稲城市柔道連盟の会員状況は大人から幼児まで幅広い年代の方々が活動されており、その組合せも様々で父親と息子、父親と娘など家族での活動が盛んな所も柔道連盟の良い面でもあります。

現在の活動状況

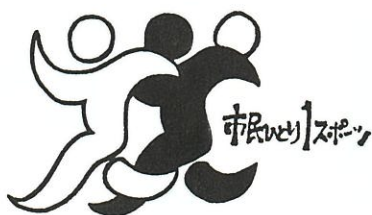
現在の活動状況は連盟主催の柔道大会も中止。近隣市町村等の大会もすべて中止の状況でまだまだ先が見えませんが感染予



稽古風景

防対策をしっかりと行いながら日々の稽古に選手達は励んでいます。継続は力なり。

（西村 記）



2面で紹介した志村寛さんの文部科学大臣からの表彰状が、稲城市役所にて高橋市長から授与されました。

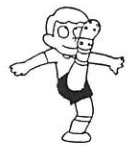


表彰状授与

### ★サッカー連盟

#### 37年ぶりの快挙!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式なし、会場内無観客で行われた第48回三多摩クラブサッカー選手権大会において、稲城市を代表して出場したFC・エコプランが優勝しました。これは第11回大会で優勝した坂浜SC以来37年ぶりの2回目の快挙です。



勝に連盟内での喜びもひとしおでした。

(原田 記)

### ★剣道連盟

#### コロナ禍での生涯剣道

剣道は、年齢性別を問わず、人と人が対峙し、稽古や試合を行い、切磋琢磨しながら成長していくことが大きな魅力の一つです。その剣道の魅力を維持しながら、コロナ禍において感染防止に努め、日々の活動を行っています。

えています。

そのような中で、稲城市剣道連盟にとっては大変喜ばしい出来事として、令和2年の秋の八段審査会にて甲斐睦章先生が受審者427名のうち合格者2名という超難関の審査に見事合格されました。全国で昨年度は約1500人が受審し10人(合格率約0.6%)しか合格できない狭き門です。

稲城市剣道連盟は、教士八段石ヶ森先生、同じく教士八段甲斐先生から平日頃の指導をいただける近隣他市では類を見ない恵まれた環境となっています。

現在、コロナ禍で、市内の他道場への出稽古や市をまたいだ大人数での合同稽古が自粛されており、稲城市剣道連盟としての十分な交流や幅の広い活動ができない状況下にありますが、活動が再開できることを待ち望んで、限られた地元道場で日々の稽古に励んでいます。

(大橋 記)

今回優勝したFC・エコプランは、東長沼に事業所がある株式会社エコ・プランの社員が中心となって結成されたチームです。平成26年から本連盟に加盟し、また同時に東京都社会人リーグ2部でも活躍しています。



優勝のFC・エコプランチーム

稲城市剣道連盟においても、担当する二級以下審査会を中断することなく開催し、小中学生や初心者の育成を継続的に進める一方、月2回の一般定例稽古会では審査に向けて多くの先生方から指導いただける環境を整



竹刀稽古



木刀による基本稽古

★テニス連盟

いまこそテニス

コロナ禍でスポーツの制限がまだまだ多く、運動するのに苦慮されている方も多いと思います。今回はテニスの魅力について書かせていただきます。これを読んでいただき、テニスに興味をもつていただければ幸いです。

テニスによるコミュニティ形成

令和3年1月現在、稲城市テニス連盟には、14団体が登録しています。地域・職場・友人同士等様々な団体があります。その中で、連盟主催の大会等で交流を図っているのが、団体を越えてテニス仲間が増える環境があり、テニスを通じた新しいコミュニティを作ることができま

す。また、稲城市のテニスコート保有数ですが、令和2年10月1日現在、市内に16面あり、26市で、人口比率ですと5番目に多いテニスコート保有数となっています。以上のことから稲城市でテニスをしやすい環境が整えられてきているというのがよくわかります。

新型コロナ感染対策

感染対策として検温・体調管理等はもちろんです。テニスは基本的に競技中、相手と接触しません。試合後の握手も現在

は禁止とされていますので感染対策が整えられています。

生涯スポーツとして

テニスの競技は1対1の「シングル」と2対2の「ダブル」があります。試合となると十代と八十代が対戦するというケースもあります。ここで面白いのは、若ければ勝つという訳ではないのがテニスの醍醐味です。テニスはメンタルが勝敗を大きく分けます。よって経験値の差で若い方が負けるとい場合もあります。

稲城市の大会では、最高齢は八十代です。九十代の参加者が出てくる日も近いと思います。

連盟活動

主に春のスポーツ大会と秋の市民大会の運営をしています。他に、連盟主催の交流会を年に3回行い、連盟員の技術向上と交流を図っています。連盟員数は約290名が加入していただいています。

今後はジュニア世代やシニア世代のテニスプレーヤーを増やしていき、連盟員の増加を目指してまいります。

以上でテニスの魅力を伝えてみましたが、もし興味がありましたら、連盟主催の教室や大会にご参加下さい。詳細は当連盟HPを参照してください。

http://www.5a.biglobe.ne.jp/~cafe/ (武内 記)

シニア向け教室を開催

【第5回シニアテニス教室】

今年で5年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で9月は開催できず、第一日は10月16日(土)、第二日は11月6日(土)になりました。第一日は参加者・指導者及び連盟関係者の約40名が正午前に集合、佐藤哲哉氏の指揮で準備運動・模範プレーから始め一橋大テニス部員らの指導員も各コートに入って参加者とのヒッティングが始まりました。ストロークやサーブレシーブの基本練習の合間には、佐藤氏や指導員から足の出し方やラケットの引き方等の個別の指導もありました。ダブルスのゲーム練習の際にはポジションングやボール回し等の実践で試したような戦術面のアドバイスが多く出されました。参加者からは「教室のメニューが予想以上に良かった」「技術向上や戦術面で役立った」等、満足度が高かったとの感想を頂戴しました。

(国安 記)

2021年10月16日(土) 若葉台公園 稲城シニアテニス教室



講評



講習スナップ



集合写真

全日本ベテランテニス選手権(令和3年10月)

太田茂晴さん	男子50歳以上単	ベスト4
今井宗丈さん	男子55歳以上単	ベスト4
今井宗丈さん	男子55歳以上複	準優勝

関東オープンテニス選手権(令和3年5月)

長谷川昌枝さん	女子45歳以上複	ベスト4
本郷美智子さん	女子65歳以上複	優勝
吉川昇さん	男子65歳以上複	ベスト8

(吉川 記)

ベテランテニス選手権で活躍



教室全体写真

★空手道連盟

東京オリンピックピック2020大会で、初めて空手道競技を目にした方も多かったのではないのでしょうか。「組手(くみて)」競技は残念ながら荒賀龍太郎選手の銅メダル一個に終わりましたが、「形(かた)」競技は、男子の喜友名諒選手が金メダル、女子の清水希容選手が銀メダルを獲得しました。特に、喜友名選手の演武は、力強い技と溢れる気迫に感動したという声が多く寄せられました。

空手道の「形」とは、仮想の敵に対する攻撃技と防御技を一連の流れとして体系的にまとめたものです。初心者から上級者まで、個々のレベルに応じた「形」を日々繰り返し鍛錬することで、技、体重移動、呼吸等の習得と上達を図ることができ「形」の動作には一つひとつの意味がありますが、すべての「形」に共通しているのは、必ず受け(防御技)から始まるということです。「空手に先手なし」と言われる通り、空手道は護身術であり、自ら相手を攻撃するものではないということです。

近年の競技志向の高まりにより、実際の技の攻防でポイントの数を競う「組手」競技がクロージアアップされがちですが、空

手道の神髄は「形」にあると言っても過言ではありません。空手道の昇段試験において、「形」の演武は必須項目となっており、どんなに「組手」が強くて、「形」の審査を合格しなければ昇段することはできません。

コロナ禍において、当連盟も活動が大きく制限されました。人との接触を避けなければならぬため、通常の稽古が難しい状況が長く続きましたが、一人でできる「形」の練習を中心に据えることで活動を継続することができました。普段から全ての会員が「組手」と「形」の両方を稽古しており、緊急事態宣言中に新たな「形」の習得に取り組んだり、「形」の意味を改めて学び直したり、と内容の濃い時間を過ごすことができました。

「形」は見た目よりかなり運動量があるため、コロナ太りにならずに済むという側面もありました。

当連盟では、糸東流はもちろん、喜友名選手が演武した劉衛流の「形」も指導しておりますので、オリンピックを機会に空手道に興味を持たれた方は、お気軽に道場まで見学にお越しください。

(岩村 記)

★軟式野球連盟

優勝

昨年度より新型コロナウイルスが猛威を振るい、私たちの生活は依然として厳しい状況下におかれています。今年度はより一層の感染予防対策のもと、四月からの大会を実施してまいりました。全大会期間中、ひとりの感染者も出ずことなくすべり無事に終わることができましたのも、大会に関わってくださった方お一人お一人のご理解と協力あつてのことと心より御礼申し上げます。

その中で、東京都軟式野球連盟秋季大会に、一部「エコ・プラン」二部「ワイルドキャッツ」が稲城市代表として出場し、両チームともに「優勝」という輝かしい成績を収めました。

その結果、一部優勝の「エコ・プラン」が今年度東京都にて開催の、第七十六回天皇賜杯全日本軟式野球大会(ES・EPOストーナメント)の出場権を獲得いたしました。軟式野球大会の最高峰と称される大会への出場は大変な快挙です。

全日程中、令和三年十月十六日(土)、十月十七日(日)の二日間は稲城市中央公園野球場にて試合が行われ、「エコ・プラン」が出場。結果は0対1と惜敗でした

が、最後まであきらめることなく粘り強い戦いを見せてくれた「エコ・プラン」に、心からの賛辞を贈りたいと思います。

日頃、若葉台多目的広場や中央公園野球場では主に成年壮年のチーム、多摩川緑地公園野球場では主に少年チームが練習などの活動をしております。外での活動があつても、昨年から約二年間は目一杯練習ができないなど厳しい制限があるなか、少年チームの子どもたちもよく耐え、がんばってくれたと思います。

今後まだまだ予断を許さない状況ではありますが、スポーツをすることや観戦をすることが、我々にも市民の皆さまにとりましても未来への明るい希望となりましたら幸いです。

スポーツを通してからだもここも動かし、心身ともに健康に過ごしてまいります。

野球にご興味のあるかたや、ご質問などがございましたら、稲城市軟式野球連盟までご連絡お待ちしております。

(金見 記)



東京都軟式野球連盟秋季大会二部優勝 [ワイルドキャッツ]



東京都軟式野球連盟秋季大会一部優勝 [エコ・プラン]

★弓道連盟

弓道連盟は、平成5年に創立され、現在は100名近い若男女が集う規模となりました。

昨年度は、新型コロナウイルスの流行による緊急事態宣言下で、活動の自粛を余儀なくされ、感染拡大を防止しつつ、出来得る限りの活動の在り方を模索しました。そんな中で、日々の稽古は、人数制限をし、全会員が公平平等に稽古できるように、参加申込方法を工夫しました。限られた回数や人数の稽古でも、ただ単に的に矢を当てることにこだわるとはなく、弓道の基本的な所作(体配)の修練を必ず取り入れるようにしています。弓道での「日常」を少しずつ取り戻していると感じています。

審査会、講習会、競技会も相次いで延期や中止になりましたが、4月にはスポーツ大会中高生の部、一般の部を開催することができました。8月には東京都多摩南部地区の例会を稲城市弓道連盟主管のもと、町田市体育館において実施することができました。更に、8月10日には「梨の里射会」を開催しました。この射会は、毎年、周辺の弓道連盟や団体を招待して開催していましたが、昨年度は残念ながら招待せず、稲城市弓道連盟員

のみでの開催となりました。9月には市民体育大会を実施し、中高生の部、一般の部に分かれて競い合いました。

前期の弓道教室は4月から開始したのですが、総合体育館使用時間制限のため10回の予定を12回に延長して実施しました。弓矢の扱いを覚えることから始めて最後は一人で矢を放つことができるまでになり、9名の参加者が全員修了しました。

来年(令和5年)は30周年を迎えます。記念事業として記念誌の発行などの準備を始めたいです。先輩の方々が地道に築き上げた歴史を振り返りつつ、新たな歴史を作り発展を続けていきたいと思えます。

(宇留賀 記)



弓道教室

東京オリンピック・パラリンピック 自転車ロードレース

7月24日・25日の自転車ロード競技のコースサポーター活動に多くの方々のご協力が無事終了しました。

沿道ではオリンピック競技を生で観戦するため、多くの観客が集まりました。



自転車ロードレース くじら橋付近で



5人立ち稽古(部分)

令和3年度一般財団法人稲城市体育協会役員等名簿

Table with 4 columns: 役職名 (Position), 氏名 (Name), 委員会 (Committee), 備考 (Remarks). Rows list various roles like 会長, 副会長, 理事長, etc., with corresponding names and committee assignments.

稲城市体協広報委員会から

ホームページ開設準備中

稲城市体育協会の市民への広報は「体協だより」、「広報ひろば」等を利用しています。現在、さらなる広報活動の充実を目指して、令和4年3月一般公開にむけて稲城市体育協会のホームページを開設準備中です。

春のスポーツ大会、秋の市民大会、体協主催研修会をはじめ、各競技団体主催の大会や教室も必要に応じて順次案内できることとなります。タイムリーな情報提供により、「市民ひとり一スポーツ」の普及に貢献できれば幸いです。

ホームページURL  
<https://inagi-sports.com>

体育協会研修会

2月23日(日)に予定された「やっつてはいけないストレッチ筋トレ法」は、帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科・「蛭間栄介教授」を講師に迎える予定でしたが、コロナ感染拡大の心配もあり中止となりました。

蛭間教授は「いなぎICカレッジ」でも人気の講師であります。

令和4年2月5日(土)に蛭間教授の研修会の開催が決まりました。

体育協会講習会

毎年行われている講習会は、コロナ感染拡大により中止となりました。後に「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」を各連盟に配布しました。

**第74回 都民体育大会  
(区市町村対抗) 春季大会  
中止**

第74回東京都民体育春季大会、及び第54回東京都市町村総合体育大会はコロナ禍により中止されました。

**第54回  
東京都市町村総合体育大会  
中止**

**稲城市制施行50周年記念  
第53回稲城市民体育大会**

稲城市制施行50周年記念第53回稲城市民体育大会は、コロナ感染拡大により総合開会式が中止となりました。施設の使用できる競技については、コロナ対策を実施することで開催されました。

**第49回  
稲城市スポーツ大会**

第49回稲城市スポーツ大会は総合開会式を中止して、施設の使用できる競技はコロナ対策をして開催されました。

大会結果

**第75回 都民体育大会  
(区市町村対抗) 夏季大会**

大会期間：令和3年10月13日(水)、14日(木)

競技名	試合結果
ゴルフ	(男子団体戦) 31位/参加33地区中 (女子団体戦) 11位/参加25地区中



スポーツ活動中の熱中症予防5ヶ条

- 1、暑いとき、無理な運動は事故のもと
- 2、急な暑さに要注意
- 3、失われる水と塩分を取り戻そう
- 4、薄着スタイルでさわやかに
- 5、体調不良は事故のもと

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大の中で事業のほとんどが中止となつています。市の施設を使用できる競技は、コロナ対応をする中で大会を開催しました。

今年度は市制施行50周年であります。コロナに振りまわされました。

さて、一年延びた東京五輪・パラリンピックの開催はいろんな考案があるのですが、7月24日・25日の自転車ロードレースでは稲城市内通過することで多くのコースサポーターがかかわっていました。

また、原則無観客のそれぞれの競技で日本選手の出場者が、大活躍でした。57年前の東京五輪と重ね合わせた方もいたのではないのでしょうか。

私達スポーツに関わる者にとつて、ごく普通の活動が望まれます。

編集委員長 池水 和己  
 副委員長 吉川 昇  
 委員 鈴木 保彦  
 武田 好史  
 池田 英司  
 北川 知可子  
 梅田 秀文  
 松本 治  
 徳永 覚  
 小林 克美  
 岩村 晃  
 金見 政人